

## 多賀町における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 ■地域未来塾 ■放課後子ども教室 □土曜日の教育支援

### ■目指す姿

多賀町は、「まちづくりは、ひとづくり」との基本認識に立ち「子育て教育熱心なまち」の具現化を進めている。一人ひとりの子どもの個性を伸ばし、健やかに、たくましく、自分の将来に希望と夢を持てる子どもが育つまち、子育て世帯を地域ぐるみで応援するまちづくりに向けた施策を充実させている。

大人は、子どもとの活動を通して知識や経験を子どもたちに伝え、子どもは、地域の歴史や伝統を学び次世代に受け継ぐことができる、互いの信頼を軸とした地域学校協働活動を目指している。

### ■本年度の具体的活動

#### (1) 登録者に対するボランティア研修会の開催

町独自で「読み聞かせ研修会」を実施し、各々の独特な言い回しを発見するなど、好評であった。(町内保育士も参加)

#### (2) 環境整備活動・安全見守り・読み聞かせの充実

中学校特別支援学級での花作り・野菜作りでは、ボランティアさんの指導により、生徒たちも生き生きと活動できた。また、こども園では園外活動時の見守り活動を本年度も実施し、安全な活動の一助を担った。読み聞かせには、長期休み期間に大学生が参加するなど参加層が広がった。



【読み聞かせ研修会】

#### (3) 「多賀町中学生土曜講座（サタスタ）」の実施

多賀中学校の生徒を対象に、土曜日の午前中、提携塾から派遣された講師による学習講座（土曜講座）を実施した。開設教科は、受講生の希望により、今年度は国語・数学・理科の3教科とした。

### ■本年度の成果

(1) こども園2園の園外活動時の安全見守りでは、地域の方とのふれあいが積極的に行われ、園児たちの楽しみの一つとなっている。ボランティアの方はボール遊び等にも加わり、毎回、園児も楽しい時間を過ごしている。

(2) 大滝小学校での放課後見守り活動「学びっこタイム」は8年目となり、児童・保護者・学校に好評で、定着した取組となっている。「ていねいに仕上げること」を目標に宿題を進めたり、学年を超えた様々な遊びを行ったりしており、児童は毎回楽しみにしている。

(3) 土曜講座では、中学生の学力向上を図ることができた。また、「地域活性化・人口増加と定着化」という本町の課題に応じた施策として、町行政全体の共通認識の上に立った取組となっている。

### ■課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

毎年活動を楽しみにして下さる方以外にも広く活動を知っていただくために、広報等を更に活用したり、FAXや有線放送、口コミ等でボランティアの募集に力を入れていきたい。

### ■地域学校協働活動推進員の委嘱状況

現在のところ、委嘱していない。

### ■域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

本町の学校園では、現在学校運営協議会を設置していない。今後、多賀町に相応しい学校運営協議会の在り方について研究し、各学校との協議を行う中で、令和7年度以降の導入について検討していきたい。